

■ U13 女子

練習では「走る!ディフェン!トランジション(攻守の切り替え)の速さ!」を意識して行い、2回目の練習では1回目よりも確実に良くなっていると感じていました。次の練習では「〇〇だなあ。楽しみだなあ。試合もできるし、よしっ!やるぞ!」と思っていました。また、U13女子の選手同士でコミュニケーションをとる姿が増えてきたり、声が出てきたり、「ああ、良いチームになりそうだなあ。」と感じていたため、ここで終了してしまうことがとても残念です。バスケットボールの技術的なことだけではなく、人としての魅力もたくさんつまった選手と出会えたことに感謝しています。

「人間力の向上があってこそ、技術力の向上につながる。」という JBA の考え方を大切に、日々の活動に励んでほしいと思います。そして、札幌を代表する選手、いやっ!日本を代表する選手を目指してください。周りへの気遣い、感謝の気持ちを忘れずに、これからもバスケットボールを楽しんでほしいと思います。選手の皆さん、そして、保護者の皆様方、コロナ禍の厳しい状況の中、U13 の活動にご協力いただき改めて感謝申し上げます。スタッフ一同、皆様方の今後の活躍を期待しています。

■ U13 男子

良い選手であるための資質の1つとして、将来のビジョンやイメージをもてることが挙げられます。トライアウトから始まり、残念ながら数回の DC の活動となってしまいましたが、札幌の代表であるという意識がしっかりと芽生えていれば幸いです。更に言えば、北海道そして日本を牽引する選手になることまで目を向けられているのであれば、高いメンタリティをもつことができていると言えるでしょう。これを大きな夢で終わらすのではなく、ぜひ実現させてほしいというのがスタッフの願いです。上手くなることに貪欲に、時には凶々しくなることが今の皆さんには必要です。

そして自チームでは、間違いなく主軸となる皆さんです。今回の活動で得た知識や技術をぜひ自分のものにし、チームに還元していただく。また、多くのスタッフの方々からいただいた言葉にも、成長するヒントはたくさん潜んでいます。今回の活動が、今後の皆さんの有意義な選手生活に繋がることを願っています。現在は、様々な制限があり、恵まれた環境にはないかもしれません。そんな時こそ、「今やるべきこと」を考え実行し、できるだけの高いメンタリティを保つよう努めてください。皆さんならできると信じています。コートで躍動する皆さんの熱い姿が見られることを楽しみにしています。

■ U14 女子

数少ないDC活動の中でも、シュートやドリブルといったオフェンス能力の高さや将来性を感じられるプレーが随所に見られました。ディフェンス面では、基本的なフットワークやポジショニング、プレーの予測などに課題が見られます。また、「簡単に1on1で負けない」という強い気持ちも大切にしてほしいです。今後の練習では、長所を伸ばしながら、自分自身が抱える課題を克服し、更なるレベルアップを期待します。ぜひ、これからも高い志と情熱をもってバスケットボールに取り組み、日本を代表するような選手になることを願っています。

保護者の皆様ならびに各学校のスポンサーの皆様には、本活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。選手には多くのことを伝えることができず、心残りではありますが、それぞれの選手やチームのご活躍と更なるご発展を願っております。今後ともよろしく願いいたします。

■ U14 男子

将来の日本代表に繋がる活動ということで、トライアウトから数回の DC の活動を通して、将来性の豊かな選手が札幌にはたくさんいるなど改めて実感しました。たった数回の活動ではありましたが、札幌の代表として活動したという事実は失われません。選ばれた責任と自覚をもって、今後、各チームにおいて日々の練習の中で高い意識をもち、自分を高めてほしいと思います。

今回の活動では、各チームで指導されているポイントと異なる点もあったかもしれません。バスケットボールでは相手が常にいる中で、自分自身で判断をしなくてはなりません。チームスタッフからの様々な声掛けを生かして、自身のプレイの引き出しが少しでも増えるきっかけになれば幸いです。

U14の選手はジュニアでの活動は残りわずかとなってきています。夏には中体連の全国大会が北海道札幌を舞台に行われます。皆さんの中から大きな舞台で活躍する選手が数多く現れることを願っています。また、その先に、Bリーグ、日本代表と繋がることをスタッフ一同心より願っています。

最後になりますが、保護者の皆様・各学校の指導者の皆様、U14男子の活動にご理解とご協力いただき誠に感謝申し上げます。